

学習状況診断票

第1学年

理科

1年 組 氏名 ()

問題番号			分野	出題の意図	評価の観点		
大問	小問	通番			科学的な思考	観察・実験の技能・表現	自然についての知識・理解
1	1	1	第1分野	光の反射のきまりを用いて、作図できる。			
	2	2		鏡による像の見える範囲を光の反射のきまりから考えることができる。			
	3	3		光が空気中から水に垂直に入射するときは、光はそのまま直進することを理解している。			
	4	4		光が水中から空気に入射するときは、光は境界面に近づくように屈折することを理解している。			
2	1	5	第2分野	力を、力のはたらく点、力の向き、力の大きさから矢印で表すことができる。			
	2	6		物体にはたらく重力の大きさと圧力の違いについて考えることができる。			
	3	7		圧力の求め方を理解している。			
	4	8		圧力の大きさが接触面積によって変わってくることを考えることができる。			
3	1	9	第2分野	気体のにおいのかぐ方法を知っている。			
	2	10		発生する気体とその確認の仕方を理解している。			
	3	11		気体の性質と関連付けて、その発生方法を理解しているか			
	4	12		身近なもので二酸化炭素を発生させる方法がわかる。			
4	1	13	第2分野	ろ過の操作を習得している。			
	2	14		水に溶けていない物質はろ過により分離できることを理解している。			
5	1	15	第2分野	顕微鏡を使って身近な生物を観察する操作を身に付けている。			
	2	16		植物の体（茎）のつくりを理解している。			
	3	17		単子葉類と双子葉類の違いについて理解している。			
	4	18		単子葉類と双子葉類の違いについて理解している。			
6	1	19	第2分野	光合成を調べる実験に必要なエタノールの役割について説明できる。			
	2	20		光合成のはたらきとヨウ素液の反応を関係付けて考察できる。			
	3	21		葉緑体の必要性を実験結果から正しく推論することができる。			
7	1	22	第2分野	蒸散を調べる実験でガラス管を使う理由が説明できる。			
	2	23		蒸散にかかわる気孔の働きを理解している。			
	3	24		蒸散が葉で行われることを確かめる方法等を考えることができる。			
8	1	25	第2分野	石こうを使った実験から溶岩のねばりけと火山の形の関係について考察できる。			
	1	26		成層火山としての富士山の形を理解している。			
観点別正答数					/7	/9	/10

今後の学習に生かすこと